

——二〇二五年は作家・辻邦生の生誕百年にあたります。辻は、『廻廊にて』『春の戴冠』『安土往還記』『背教者ユリアヌス』『西行花伝』など数々の小説を生み出しましたが、その原点は旧制松本高等学校時代に発表した最初の小説「遠い園生」にあります。生涯をかけて追究した「生きていることへの喜びを、作家が青春を過ごした松本での展覧会を通じて感じていただければ幸いです。

近世邦生展



令和7年(2025) **9月23日**[火]～**11月30日**[日]

主 催：学習院大学史料館（霞会館記念学習院ミュージアム）、旧制高等学校記念館

令和7年(2025)10月18日[土]13時30分～15時30分
会場 あがたの森文化会館 講堂
話題提供 笠松 巖(元中央公論新社書籍編集局長)
参加費 200円(高校生以下無料)/要申込

お申込み・お問い合わせ 〒390-0812 長野県松本市県3丁目1-1 TEL: 0263-35-6226
E-mail: kyusei-koko@city.matsumoto.lg.jp